

平成26年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月14日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワサキ  
コード番号 3045 URL <http://www.kawasaki-corp.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長  
定時株主総会開催予定日 平成26年11月27日  
有価証券報告書提出予定日 平成26年11月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 川崎 治  
(氏名) 堀田 義行  
配当支払開始予定日

TEL 072-439-8011  
平成26年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期	2,240	△5.8	157	△11.0	291	△61.2	96	△56.1
25年8月期	2,378	△2.2	177	△46.7	751	155.7	220	31.9

(注) 包括利益 26年8月期 97百万円 (△56.7%) 25年8月期 224百万円 (35.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年8月期	79.81	—	2.6	4.5	7.1
25年8月期	181.34	—	6.1	10.9	7.5

(参考) 持分法投資損益 26年8月期 ー百万円 25年8月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年8月期	6,436	3,788	58.9	3,119.54
25年8月期	6,483	3,732	57.6	3,073.39

(参考) 自己資本 26年8月期 3,788百万円 25年8月期 3,732百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年8月期	94	△148	111	322
25年8月期	275	223	△646	245

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年8月期	—	11.25	—	22.50	33.75	40	18.6	1.1
26年8月期	—	11.25	—	23.75	35.00	42	43.9	1.1
27年8月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00	—	—	—

(注) 25年8月期期末配当金の内訳 普通配当 11円25銭 記念配当 11円25銭

3. 平成27年 8月期の連結業績予想(平成26年 9月 1日～平成27年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,188	3.7	157	48.4	154	△31.4	90	△29.0	74.49
通期	2,368	5.7	291	84.6	286	△1.6	158	63.5	130.46

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

26年8月期	1,450,500 株	25年8月期	1,450,500 株
26年8月期	236,096 株	25年8月期	236,096 株
26年8月期	1,214,404 株	25年8月期	1,216,487 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成26年8月期の個別業績(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期	1,774	△6.2	165	9.2	302	△57.9	112	△41.1
25年8月期	1,892	△2.1	151	△46.8	719	209.5	191	82.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期	92.97	—
25年8月期	157.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年8月期	6,025		3,630		60.2		2,989.28	
25年8月期	6,012		3,558		59.2		2,929.97	

(参考) 自己資本 26年8月期 3,630百万円 25年8月期 3,558百万円

2. 平成27年 8月期の個別業績予想(平成26年 9月 1日～平成27年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	973	3.2	149	26.0	148	△38.0	88	△36.0	73.13
通期	1,877	5.8	257	55.9	255	△15.6	135	20.0	111.60

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 企業集団の状況	6
3. 経営方針	7
(1) 会社の経営の基本方針	7
(2) 目標とする経営指標	7
(3) 中長期的な会社の経営戦略	7
(4) 会社の対処すべき課題	7
(5) その他、会社の経営上重要な事項	7
4. 連結財務諸表	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
5. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### (1) 経営成績に関する分析

#### ①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要や、政権交代後の円安及び株価の回復等により景気回復への期待感が高まる一方で、欧州の債務問題、原子力発電所停止による全国的な電力供給問題に加え、中国・韓国との外交問題による経済への悪影響等もあり、依然として景気の先行きは、不透明感を拭えない状況となっております。

このような状況下、当社グループの服飾事業におきましては、収益体質の強化を図り、一層のコストダウンの促進、販売品目の整理等に取り組みましたが、為替の影響により売上原価は増加することとなりました。賃貸・倉庫事業におきましては空き倉庫の賃貸先募集を積極的に進めました。これらの結果により、当連結会計年度の連結業績は売上高2,240,578千円(前連会計年度比5.8%の減少)、営業利益157,963千円(前連結会計年度比11.0%の減少)となったものの、営業外収益に「包括的長期為替予約」の評価益等を為替差益として138,039千円計上したことにより経常利益291,425千円(前連結会計年度比61.2%の減少)となり、平成26年8月20日付「固定資産の譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、特別損失105,630千円を計上したことにより当期純利益は96,927千円(前連結会計年度比56.1%の減少)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (服飾事業)

当事業部門におきましては、収益体質の強化を図りましたが、為替の影響により売上原価の増加となり、売上高は1,638,113千円(前連結会計年度比6.2%の減少)、営業損失が68,197千円(前連結会計年度は営業損失44,342千円)となりました。

#### (賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、空き倉庫の賃貸先募集を積極的に進めました。その結果、売上高は602,465千円(前連結会計年度比4.7%の減少)、営業利益は224,605千円(前連結会計年度比3.1%の増加)となりました。

#### ②次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内株式市場の持ち直しなど一部に明るい兆しはあるものの、中国の景気動向、さらには消費税増税に向けた動向を含め、個人消費への影響は依然として不透明感を拭えない状態であります。こうした状況の中、服飾事業におきましては、専門店及び百貨店の新規取引店の開拓と直営店の新規出店を図り、関東圏の営業力強化と販売チャネル拡大等の施策の推進をいたします。賃貸・倉庫事業におきましては、収益性、市場性を充分考慮しながら投資効率の良い賃貸物件の取得を図り、収益の拡大に努めてまいります。次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高2,368,100千円、営業利益291,531千円、経常利益286,831千円、当期純利益158,431千円を見込んでおります。

### (2) 財政状態に関する分析

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ47,509千円(0.7%)減少し、6,436,234千円となりました。内訳としては、流動資産は前連結会計年度末と比べ151,272千円(11.8%)増加し、1,437,817千円となりました。これは主に、商品及び製品が42,594千円減少したものの、現金及び預金が77,572千円増加したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末と比べ198,782千円(3.8%)減少し、4,998,416千円となりました。これは主に、建物及び構築物が103,434千円、建設仮勘定が50,778千円、土地が35,000千円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ103,556千円(3.8%)減少し、2,647,854千円となりました。内訳としては、流動負債は前連結会計年度末と比べ66,500千円(3.6%)増加し、1,909,934千円となりました。これは主に、未払法人税等が171,283千円、通貨スワップ契約等が108,820千円減少したものの、短期借入金が350,000千円増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末と比べ170,056千円(18.7%)減少し、737,919千円となりました。これは主に、長期借入金の減少201,020千円等によるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ56,046千円(1.5%)増加し、3,788,379千円となりました。これは主に、剰余金の配当40,986千円及び当期純利益96,927千円等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローは94,536千円を確保し、投資によるキャッシュ・フローは148,344千円の支出となりましたが、財務活動によるキャッシュ・フローが111,493千円の収入となったこと等により、前連結会計年度末に比べ77,572千円(31.7%)増加し、322,607千円となりました。

また、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益は185,794千円、減価償却費138,937千円、固定資産売却損益105,630千円等による資金の増加はありましたが、通貨スワップ契約等の減少108,820千円、法人税等の支払額255,333千円等による資金の減少により、当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、94,536千円の収入(前年同期は275,064千円の収入)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の売却による収入20,175千円がありましたが、有形固定資産の取得による支出170,620千円等により、当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは148,344千円の支出(前年同期は223,554千円の収入)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加額350,000千円がありましたが、長期借入金の返済による支出197,520千円等により、当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは111,493千円の収入(前年同期は646,750千円の支出)となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年8月期	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年8月期	平成26年8月期
自己資本比率	43.4	47.3	48.6	57.6	58.9
時価ベースの自己資本比率	18.0	16.1	15.8	23.0	23.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.1	5.8	6.0	6.7	21.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	19.8	23.0	30.2	28.6	12.7

- (注) 1. 時価ベースの自己資本比率は、株式時価総額/総資産により算出しております。  
 2. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー  
 3. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い  
 4. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。  
 5. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

今後の事業展開において企業体質の充実、収益基盤の強化を図り、株主の皆様業績に見合った安定的かつ継続的な利益還元をすることを基本方針としております。また、内部留保金につきましては、服飾事業の製品企画体制の強化、直営店出店の促進及び賃貸・倉庫事業の賃貸物件の取得に有効投資する所存であります。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。これらの剰余金の配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

当期の配当金は、当社普通株式1株につき期末配当として23円75銭を予定しております。これにより、当期の年間配当金は、中間配当金11円25銭とあわせて35円となる予定です。

次期の配当金につきましては、年間1株当たり35円（中間配当金17円50銭、期末配当金17円50銭）を予定しております。

## (4) 事業等のリスク

## ① 特定製品への依存度について

当社グループの主要事業である服飾事業において、シェニール織物関係の売上高が約60%と高く、50歳代以上の婦人が購買層の中心となっております。しかし、景気の変動による個人消費の低迷や、競合する他社の動向に加え、消費者の嗜好の変化によっては、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

また、シェニール織物に関しましては、長期安定的に輸入仕入れができるよう対処しておりますが、供給先の環境問題、従業員の高齢化等の問題で当社の要求する高品質の製品の輸入仕入れが困難となった場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

## ② 在庫リスクについて

当社グループの製品は、主に海外で生産されており、単品当たりのコスト削減、さらには営業活動における欠品リスクを回避するために、見込生産で発注しております。景気の変動による個人消費の低迷や、競合する他社の動向に加え、消費者の嗜好の変化によって需要予測を誤った場合、季越品、廃番品として余分な在庫を抱えることとなります。

季越品、廃番品については、経営の安全性を確保するため評価減を実施しておりますが、過剰在庫を抱えた場合、在庫評価損の計上により当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

## ③ 為替変動の影響について

当社グループは主要事業である服飾事業において、主な原材料・製品は輸入しており、為替変動の影響を受ける立場にあります。為替変動の影響を軽減するため、通貨・クーポンスワップ、通貨オプションを行い、長期的に有利かつ安定した為替レートを確保しておりますが、当該デリバティブ取引は会計上「包括的長期為替予約」に該当し、期末ごとに時価評価した上で損益処理することが要請されております。従って、今後当該取引の時価評価に影響を及ぼすドル円レート、ユーロ円レートの変動により、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

## ④ 海外業務に関連するリスクについて

当社グループの製品の加工は、コストの安い中国及び台湾等海外での生産比率が拡大することが予想されます。従いまして、当社グループ製品の調達・加工を行う国における政治的・経済的不安定要素、予期せぬ法律または規制の変更、貿易保護措置及び輸出入許可要件変更、税制の変更、為替相場の変動、知的財産権保護制度の相違が当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑤ 知的財産権の保護防衛について

当社グループの中心となる服飾事業にとりましては、デザインが生命であります。最近国内のみならず、海外の業者においても当社の製品を模倣する兆しが見えており、これを放置すれば当社の市場を侵食されるおそれがあるばかりでなく、当社のイメージダウンにつながる可能性があります。このため平成26年8月31日現在、国内において商標登録10件、意匠登録2件を行い、海外においてはマドリッド・プロトコル(注)により海外の複数国の特許庁へ商標を登録申請し、商標権の防衛を図っております。

(注)マドリッド・プロトコル(標章の国際登録に関するマドリッド協定議定書)は、わが国では平成12年3月に発効し、商標について世界知的所有権機関(WIPO)が管理する国際登録簿に登録することにより複数の国の登録を一括して行うことが可能となり、これにより海外における商標権の取得が簡易、迅速かつ低廉に行うことができます。

⑥ 固定資産の減損について

当社グループにおいては「固定資産の減損に係る会計基準」を適用し、減損処理の必要性について検討しております。その結果、当連結会計年度の損益に与える影響はありませんでした。ただし、今後の固定資産の時価の動向、固定資産の利用状況及び固定資産から得られるキャッシュ・フローの状況などによっては、減損損失を計上する可能性もあり、その場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑦ 借入金の依存度について

当社グループは、必要資金を金融機関からの借入により調達しているため、総資産に占める有利子負債の比率が高い水準にあります。今後、資金調達手段の多様化に積極的に取り組み、自己資本の充実に注力する方針ですが、現行の金利水準が変動した場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、連結子会社（オーアンドケイ㈱、㈱リード）の計3社で構成されており、輸入高級ハンカチ・タオル、ホームインテリア、婦人服飾雑貨全般を企画、国内及びドイツ、中国、台湾、フィリピン、インドネシア等で外注生産し、国内での製品の卸売及び販売（服飾事業）を主な事業とし、さらに大阪泉州地域を中心に物流倉庫等の賃貸・営業倉庫業を営んでおります。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

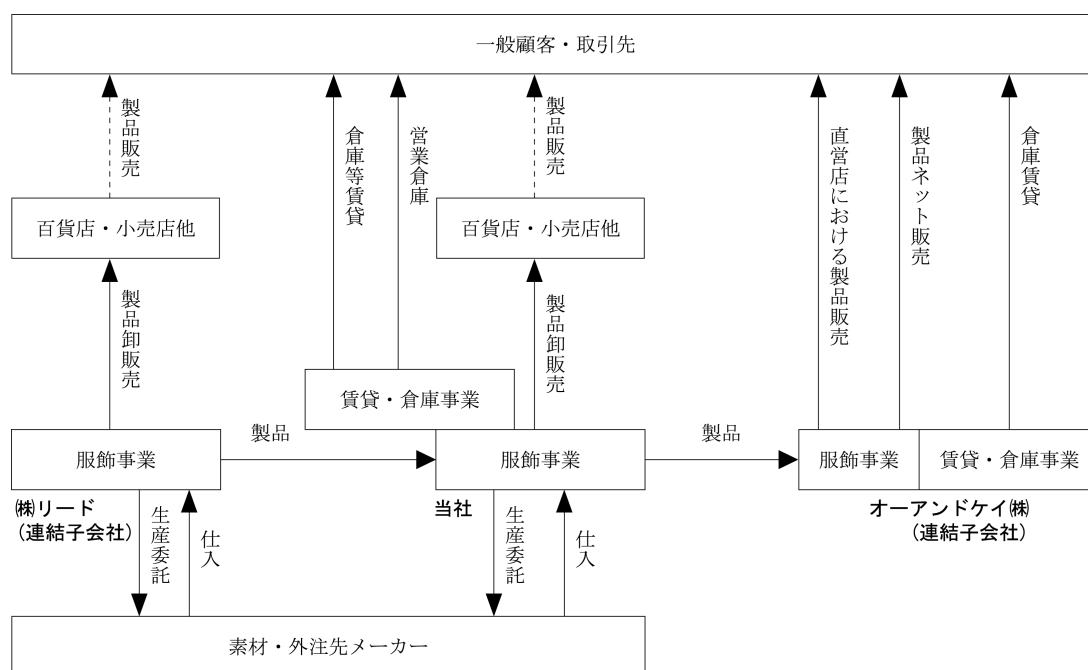
### 服飾事業

当社及びオーアンドケイ㈱にて、ドイツ製のシェニール織物を素材とする婦人身の回り品を中心に、輸入高級ハンカチ・タオル、ホームインテリア、バッグ、衣料等を主にシニア女性向けに企画、国内及びドイツ、中国、台湾等で外注生産し、レイクアルスターブランドで小売店、専門店、百貨店等を通じて販売しているほか、当社製品を総合的に展示販売する直営のレイクアルスターブティック店を大阪、東京、名古屋等の著名ホテルやショッピングモールへ出店し販売しております。また、㈱リードにて、袋物及びバッグを女性向けに企画、国内及び中国、フィリピン、インドネシア等で外注生産し、小売店、専門店、百貨店、大手アパレル等を通じて販売しております。

### 賃貸・倉庫事業

当社及びオーアンドケイ㈱にて、物流倉庫等の賃貸業及び営業倉庫業を行っております。

当社グループの主要な事業の系統図を示すと以下のとおりであります。





### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「合掌の心」を社是とし、お客様・お取引先の皆様及び地域に対する感謝の心を、企業活動の原点においております。「THE BEST FROM THE WORLD ーいいもの世界からー」をテーマに、世界各地から良い物を安く・早くをモットーに独創的な製品を提供することを基本理念としています。この理念を実現するために、デザインを自社開発し、「今しかない、ここしかない」オリジナリティに溢れた自社ブランドのレイクアルスター製品や柵リードのバッグ製品をつくっております。ファブレス経営により、世界の素材・トレンドを吸収し、生産面においても海外企業の協力を得てグローバル企業を目指しております。さらに賃貸・倉庫事業を増強し、当社収益基盤の安定化を図っております。これらの基本方針のもとで、お客様・お取引先の皆様の信頼をいただき、企業価値を高め、株主・投資家の皆様のご期待に応えていく所存であります。

#### (2) 目標とする経営指標

当社グループは、収益率維持強化の観点から売上高粗利益率を重視しており、「売上高粗利益率50%以上」を中長期的な目標として取組んでまいります。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループの服飾事業においては、直営店の再構築を行い、直営店の選別を行い一部店舗を閉店し11店舗となりました。第44期（平成27年8月期）におきましても、直営店の優劣の選別を行い再構築をいたします。また関東圏での売上高の構成比率を30%以上にすべく営業力を強化してまいります。

賃貸・倉庫事業においては、収益性、市場性を充分考慮しながら投資効率の良い優良物件を取得し、企業価値の増大化に努めてまいります。

#### (4) 会社の対処すべき課題

当社グループの服飾事業につきましては、シニア層の女性に当社レイクアルスターのブランドイメージは浸透しておりますが、引き続きブランド力強化のため①新製品の開発②販売チャネルの拡大等の施策の推進に努めてまいります。また、賃貸・倉庫事業につきましては、賃貸物件の新たな取得を行い、更に安定的な収益基盤の強化に努めてまいります。

#### (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

## 4. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当連結会計年度 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	245,034	322,607
受取手形及び売掛金	163,405	169,383
商品及び製品	692,122	649,527
原材料及び貯蔵品	72,952	81,705
繰延税金資産	100,163	85,531
その他	13,654	130,450
貸倒引当金	△786	△1,388
流動資産合計	1,286,545	1,437,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,617,045	3,477,743
減価償却累計額	△1,973,363	△1,937,495
建物及び構築物(純額)	1,643,681	1,540,247
機械装置及び運搬具	53,049	53,049
減価償却累計額	△50,426	△51,480
機械装置及び運搬具(純額)	2,622	1,568
土地	3,301,162	3,266,162
建設仮勘定	50,778	-
その他	171,096	167,791
減価償却累計額	△156,771	△150,169
その他(純額)	14,324	17,622
有形固定資産合計	5,012,569	4,825,599
無形固定資産	9,347	6,238
投資その他の資産		
投資有価証券	2,831	1,044
繰延税金資産	27,037	33,153
その他	155,949	142,917
貸倒引当金	△10,537	△10,537
投資その他の資産合計	175,281	166,577
固定資産合計	5,197,198	4,998,416
資産合計	6,483,744	6,436,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当連結会計年度 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,770	51,381
短期借入金	1,100,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	197,520	201,020
未払費用	134,807	115,122
未払法人税等	173,184	1,900
賞与引当金	6,185	4,581
通貨スワップ契約等	110,065	1,244
その他	69,901	84,683
流動負債合計	1,843,434	1,909,934
固定負債		
長期借入金	549,040	348,020
繰延税金負債	3,375	3,415
役員退職慰労引当金	180,849	186,849
資産除去債務	29,281	29,829
その他	145,429	169,804
固定負債合計	907,976	737,919
負債合計	2,751,410	2,647,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,300	564,300
資本剰余金	468,338	468,338
利益剰余金	3,002,925	3,058,867
自己株式	△303,301	△303,301
株主資本合計	3,732,262	3,788,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	175
その他の包括利益累計額合計	70	175
純資産合計	3,732,333	3,788,379
負債純資産合計	6,483,744	6,436,234

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
売上高	2,378,153	2,240,578
売上原価	1,249,785	1,185,763
売上総利益	1,128,368	1,054,815
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	43,756	45,648
役員報酬	70,205	69,600
給料及び賞与	430,827	408,794
賞与引当金繰入額	6,185	4,581
貸倒引当金繰入額	1,734	601
貸倒損失	8,689	-
退職給付費用	4,944	4,600
役員退職慰労引当金繰入額	6,000	6,000
法定福利費	51,786	52,165
賃借料	95,671	88,382
減価償却費	29,289	26,905
その他	201,706	189,571
販売費及び一般管理費合計	950,796	896,851
営業利益	177,571	157,963
営業外収益		
受取利息	77	14
受取配当金	352	30
為替差益	573,667	138,039
負ののれん償却額	7,905	-
その他	4,632	3,756
営業外収益合計	586,636	141,840
営業外費用		
支払利息	9,861	7,384
投資有価証券売却損	1,835	-
その他	643	994
営業外費用合計	12,341	8,378
経常利益	751,867	291,425
特別利益		
固定資産売却益	697	-
特別利益合計	697	-
特別損失		
固定資産売却損	271,513	105,630
店舗閉鎖損失	2,985	-
特別損失合計	274,499	105,630
税金等調整前当期純利益	478,065	185,794
法人税、住民税及び事業税	182,586	80,368
法人税等調整額	74,875	8,499
法人税等合計	257,462	88,867
少数株主損益調整前当期純利益	220,602	96,927
当期純利益	220,602	96,927

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	220,602	96,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,465	104
その他の包括利益合計	3,465	104
包括利益	224,068	97,032
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	224,068	97,032
少数株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	564,300	468,338	2,809,928	△280,676	3,561,890	△3,394	△3,394	3,558,495
当期変動額								
剰余金の配当			△27,605		△27,605			△27,605
当期純利益			220,602		220,602			220,602
自己株式の取得				△22,625	△22,625			△22,625
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						3,465	3,465	3,465
当期変動額合計	—	—	192,997	△22,625	170,372	3,465	3,465	173,838
当期末残高	564,300	468,338	3,002,925	△303,301	3,732,262	70	70	3,732,333

当連結会計年度(自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	564,300	468,338	3,002,925	△303,301	3,732,262	70	70	3,732,333
当期変動額								
剰余金の配当			△40,986		△40,986			△40,986
当期純利益			96,927		96,927			96,927
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						104	104	104
当期変動額合計	—	—	55,941	—	55,941	104	104	56,046
当期末残高	564,300	468,338	3,058,867	△303,301	3,788,204	175	175	3,788,379

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	478,065	185,794
減価償却費	160,350	138,937
負ののれん償却額	△7,905	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,603	601
賞与引当金の増減額 (△は減少)	317	△1,603
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,000	6,000
受取利息及び受取配当金	△429	△44
支払利息	9,861	7,384
為替差損益 (△は益)	25,511	△19,887
固定資産売却損益 (△は益)	270,816	105,630
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,835	△150
売上債権の増減額 (△は増加)	11,396	△5,978
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△65,614	33,840
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,180	△389
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,424	△12,194
未払費用の増減額 (△は減少)	32,319	△19,593
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△4,147	9,565
通貨スワップ契約等の増減額 (△は減少)	△619,586	△108,820
その他	1,330	38,197
小計	313,480	357,290
利息及び配当金の受取額	434	44
利息の支払額	△9,622	△7,464
法人税等の支払額	△29,228	△255,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,064	94,536
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△105,542	△170,620
有形固定資産の売却による収入	318,733	20,175
投資有価証券の売却による収入	10,164	2,100
その他の収入	200	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	223,554	△148,344
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△350,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△246,520	△197,520
自己株式の取得による支出	△22,625	-
配当金の支払額	△27,605	△40,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△646,750	111,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,511	19,887
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△173,642	77,572
現金及び現金同等物の期首残高	418,676	245,034
現金及び現金同等物の期末残高	245,034	322,607

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結しております。

連結子会社の数

2社

連結子会社の名称

オーアンドケイ㈱

㈱リード

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定）

時価のないもの

移動平均法による原価法

② デリバティブ

時価法

③ たな卸資産

移動平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。但し、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）については、定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。



③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に見合う分を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

### (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び連結子会社を構成単位とする財務情報に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業の種類に基づき、「服飾事業」、「賃貸・倉庫事業」を報告セグメントとしております。

### (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

服飾事業……………シェニール織高級タオル、婦人身の回り品(バック、ハンカチ)、婦人ウェア(ブラウス、セーター)、バス・トイレタリー製品

賃貸・倉庫事業……………不動産の賃貸、商品の保管及び荷役の作業

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,746,057	632,096	2,378,153	—	2,378,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	10,343	10,356	△10,356	—
計	1,746,069	642,440	2,388,509	△10,356	2,378,153
セグメント利益又は損失(△)	△44,342	217,788	173,446	4,125	177,571
セグメント資産	1,453,561	4,109,595	5,563,156	920,587	6,483,744
その他の項目					
減価償却費	10,723	133,264	143,987	16,363	160,350
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	4,853	96,631	101,484	5,508	106,992

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1,797千円及び貸倒引当金の調整2,327千円が含まれております。
  - (2)セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3)減価償却費の調整額は、主に全社資産の減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,638,113	602,465	2,240,578	—	2,240,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	10,290	10,294	△10,294	—
計	1,638,117	612,756	2,250,873	△10,294	2,240,578
セグメント利益又は損失(△)	△68,197	224,605	156,407	1,555	157,963
セグメント資産	1,420,007	4,164,746	5,584,753	851,480	6,436,234
その他の項目					
減価償却費	10,212	113,300	123,512	15,424	138,937
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,977	171,264	174,242	1,740	175,983

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1,163千円及び貸倒引当金の調整392千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額は、主に全社資産の減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の国又は地域の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の国又は地域の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
(負ののれん)					
当期償却額	7,905	—	7,905	—	7,905
当期末残高	—	—	—	—	—

当連結会計年度(自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
1株当たり純資産額	3,073.39円	3,119.54円
1株当たり当期純利益金額	181.34円	79.81円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	220,602	96,927
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	220,602	96,927
普通株式の期中平均株式数(株)	1,216,487	1,214,404
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権 平成15年11月21日 定時株主総会決議 新株予約権の数 107個 潜在株主の数 当社普通株式 53,500株	新株予約権 平成15年11月21日 定時株主総会決議 新株予約権の数 107個 潜在株主の数 当社普通株式 53,500株

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当連結会計年度 (平成26年8月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,732,333	3,788,379
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,732,333	3,788,379
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,214,404	1,214,404

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当事業年度 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	217,360	294,170
受取手形	566	-
売掛金	154,561	170,106
営業未収入金	5,295	4,618
商品及び製品	627,895	591,438
原材料及び貯蔵品	52,470	60,709
前渡金	932	11,169
前払費用	8,205	8,283
立替金	48,385	104,670
繰延税金資産	78,938	72,503
関係会社短期貸付金	20,000	72,000
その他	119	104,662
貸倒引当金	△2,180	△3,360
流動資産合計	1,212,550	1,490,973
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,095,727	3,026,507
減価償却累計額	△1,609,874	△1,624,674
建物(純額)	1,485,852	1,401,832
構築物	130,259	71,864
減価償却累計額	△110,891	△63,982
構築物(純額)	19,367	7,881
車両運搬具	47,578	47,578
減価償却累計額	△45,092	△46,099
車両運搬具(純額)	2,486	1,478
工具、器具及び備品	166,301	162,571
減価償却累計額	△153,323	△146,499
工具、器具及び備品(純額)	12,978	16,072
土地	2,923,834	2,888,834
建設仮勘定	50,778	-
有形固定資産合計	4,495,296	4,316,099
無形固定資産		
ソフトウェア	4,273	1,164
その他	3,222	3,222
無形固定資産合計	7,495	4,386
投資その他の資産		
投資有価証券	2,831	1,044
関係会社株式	100,000	100,000
出資金	714	714
関係会社長期貸付金	100,000	20,000
長期前払費用	4,856	2,720
敷金及び保証金	88,401	88,309
その他	1,500	1,500
貸倒引当金	△956	△191
投資その他の資産合計	297,347	214,096
固定資産合計	4,800,138	4,534,583
資産合計	6,012,689	6,025,556

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当事業年度 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,761	30,011
短期借入金	1,100,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	141,600	145,100
未払金	11,905	14,125
未払費用	123,536	103,156
未払法人税等	169,249	-
前受金	41,206	49,181
預り金	10,421	10,955
賞与引当金	4,415	3,281
通貨スワップ契約等	110,065	1,244
その他	96	-
流動負債合計	1,752,257	1,807,056
固定負債		
長期借入金	370,500	225,400
繰延税金負債	3,375	3,372
役員退職慰労引当金	180,849	186,849
受入保証金	118,260	142,860
資産除去債務	29,281	29,829
固定負債合計	702,266	588,312
負債合計	2,454,524	2,395,368
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	564,300	564,300
資本剰余金		
資本準備金	465,937	465,937
資本剰余金合計	465,937	465,937
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,450,000	2,450,000
繰越利益剰余金	355,148	427,066
利益剰余金合計	2,830,148	2,902,066
自己株式	△302,291	△302,291
株主資本合計	3,558,093	3,630,012
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70	175
評価・換算差額等合計	70	175
純資産合計	3,558,164	3,630,188
負債純資産合計	6,012,689	6,025,556



## (2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)	当事業年度 (自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)
<b>売上高</b>		
製品売上高	1,291,164	1,202,741
賃貸事業収入	601,040	571,356
売上高合計	1,892,204	1,774,098
<b>売上原価</b>		
製品売上原価	726,667	698,381
賃貸事業原価	316,353	256,574
売上原価合計	1,043,021	954,955
<b>売上総利益</b>	849,182	819,142
<b>販売費及び一般管理費</b>		
荷造運搬費	33,310	33,329
役員報酬	69,605	69,600
給料及び賞与	319,146	304,901
賞与引当金繰入額	4,415	3,281
貸倒引当金繰入額	3,136	415
貸倒損失	8,590	-
退職給付費用	3,536	3,312
役員退職慰労引当金繰入額	6,000	6,000
法定福利費	38,190	37,676
賃借料	39,826	39,375
減価償却費	25,401	23,856
その他	146,799	132,185
販売費及び一般管理費合計	697,960	653,935
<b>営業利益</b>	151,222	165,207
<b>営業外収益</b>		
受取利息	1,089	2,058
受取配当金	352	30
為替差益	574,703	138,681
その他	2,196	2,604
営業外収益合計	578,342	143,374
<b>営業外費用</b>		
支払利息	7,544	5,552
投資有価証券売却損	1,835	-
その他	643	120
営業外費用合計	10,023	5,673
<b>経常利益</b>	719,540	302,908
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	697	-
特別利益合計	697	-
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	288,523	105,630
特別損失合計	288,523	105,630
<b>税引前当期純利益</b>	431,714	197,278
法人税、住民税及び事業税	177,709	77,998
法人税等調整額	62,157	6,374
法人税等合計	239,867	84,373
<b>当期純利益</b>	191,847	112,904

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	564,300	465,937	465,937	25,000	2,450,000	190,906	2,665,906
当期変動額							
剰余金の配当						△27,605	△27,605
当期純利益						191,847	191,847
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	164,241	164,241
当期末残高	564,300	465,937	465,937	25,000	2,450,000	355,148	2,830,148

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△279,666	3,416,476	△3,394	△3,394	3,413,082
当期変動額					
剰余金の配当		△27,605			△27,605
当期純利益		191,847			191,847
自己株式の取得	△22,625	△22,625			△22,625
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			3,465	3,465	3,465
当期変動額合計	△22,625	141,616	3,465	3,465	145,082
当期末残高	△302,291	3,558,093	70	70	3,558,164

当事業年度(自 平成25年9月1日 至 平成26年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	564,300	465,937	465,937	25,000	2,450,000	355,148	2,830,148
当期変動額							
剰余金の配当						△40,986	△40,986
当期純利益						112,904	112,904
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	71,918	71,918
当期末残高	564,300	465,937	465,937	25,000	2,450,000	427,066	2,902,066

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△302,291	3,558,093	70	70	3,558,164
当期変動額					
剰余金の配当		△40,986			△40,986
当期純利益		112,904			112,904
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			104	104	104
当期変動額合計	—	71,918	104	104	72,023
当期末残高	△302,291	3,630,012	175	175	3,630,188